

横芝町の人口と世帯

<1月1日現在>

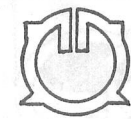
人口 13,617 (+47)

男 6,624 (+32)

女 6,993 (+15)

世帯数 3,475 (-3)

()内は前月比



広報

横芝

新春の消防出初式

精鋭二百余名が参加

新春を飾る町消防団出初式は一月八日、横芝中学校校庭に町、消防署、近隣市町村から多数の来賓をお迎えして行われました。

この日は、風もなく例年にないおだやかな良い天候に恵まれました。式に参加した団員は、本部分

団以下十四分団と横中少年消防隊及び八日市場市三町消防組合の精鋭二百余名でした。式場に当てられた校庭では、四輪自動車ポンプ、小型動力ポンプなど三十数台が配置され、来賓多数のみまもる中で二項目の通常点検、機種別のポン



フ操法、あるいは中隊・小隊教練分列行進・消防署レインジャー部隊の模範演技など日頃の訓練の成果を披露いたしました。

また、例年行われる表彰式では今年も優良団員及び消防活動に協力された方々六団体と五九名に千葉県知事をはじめ各方面から表彰状や感謝状が贈られました。

(受賞者は次のとおりです。)

千葉県知事表彰(功労章)西谷金平(姥山)〔精勳章〕渡辺冀一(立会)伊藤金光(中台)真行寺達夫(本町)大木浩(木戸台)石坂繁(長倉)関博光(本町)伊藤祐国(町原)五木田勲(遠山)

千葉県消防協会表彰(功労章)平山丈一(東)〔精勳章〕伊藤源淑(上町)川島憲一(東)柳橋洋(長倉)市原正博(鳥喰下)山武支庁長表彰、早川富三(三本松)越川忠弘(鳥喰上)萩原哲郎(屋形荒場)小高正一(道貫)海保英之(宮前)

千葉県消防協会山武郡支部長表彰(功労章)小川悦男(於幾)手塚繁一(入間)〔精勳章〕鹿島武志(南川岸)伊藤知(三島)加藤三男(栗山)椎名幸夫(本町)町長表彰(無火災表彰)十年||新島地区、十五年||鳥喰沼地区、二十年||鳥喰上地区

町長感謝状(消防施設協力者)早川和一(上町)富田工務店(上町)畔蒜不動産(本町)青柳不動産

(鳥喰新田)齊藤新(鳥喰下)土屋英夫(姥山)伊藤勝衛(姥山)消防団長表彰(優良分団部表彰)第三分団第三部(鳥喰上)第四分団第一部(本町)第五分団第六部(谷台)〔特別功労章〕芹川孝次(鳥喰沼)鈴木孝(東町)伊藤正道(小堤)横堀明(南川岸)市原功(鳥喰下)〔功労章〕加瀬忠男(木戸台)佐藤好一(寺方)堀越修行(姥山)行方孝雄(牛熊)浅野幸男(南川岸)早川良治(屋形荒場)伊藤仁(東)印東孝一(鳥喰上)宇井清一(西国新田)大木敏郎(本町)佐々木英雄(上町)大木正彰(栗山)伊藤功(古川)向後光夫(坂田)鈴木征紀(谷台)石井孝明(町原)〔内助の功〕西谷和子(姥山)〔消防活動協力者感謝状〕齊藤敏夫(鳥喰下)千葉日進舗材株式会社(栗山)海保寿広(宮前)

昭和五十二年一月一日現在で調整した横芝町農業委員会委員選挙人名簿を次のとおり縦覧いたしますので確認されますようお知らせいたします。

一、縦覧期間
昭和五十二年二月二十三日から十五日間
三、縦覧場所
横芝町選挙管理委員会

選挙人名簿の縦らん

(農業委員会委員)

昭和五十二年一月一日現在で調整した横芝町農業委員会委員選挙人名簿を次のとおり縦覧いたしますので確認されますようお知らせいたします。

一、縦覧期間
昭和五十二年二月二十三日から十五日間
三、縦覧場所
横芝町選挙管理委員会

横芝町の新成人一九〇名

おめでどう

成人の日の一月十五日、町の中央公民館に一九〇名の新成人を迎えて盛大な祝賀式典が行われました。式典は、午前十時に始まり町長から今年成人になられた皆さんに、勉学にいそしむ方、すでに実社会で活躍されている方々と、

その立場こそ違え、もう立派に社会の一員として成人されたのであります。俊敏な頭脳、何ものおも恐れない意志、若さがつ強い体力、こうした皆さんの力を現代の日本の社会ほど必要としている時代はありません。どうか皆さんが今日



の若さを失わず、今後とも健康に留意され若さあふれる町をつくって下さい。」という式辞がありました。又、新成人一同を代表して宮園博香君が「勤労と責任を重んじ、自主的精神に満ちた心身共に健康な国民となることを誓います。」という成人誓いの言葉をのべました。このあと、議会、教育委員、選管、社教などの代表の方々からお祝いのご言葉をいただき成人の式典をとしました。

議会だより

十二月定例議会は、二十日から二十三日の四日間の会期で開かれ五十年度の各会計の決算認定四件と五十一年度の補正予算、特別職一般職の報酬・給与・旅費等の改正など十議案が提案され可決しました。主なものは次のとおりです。

- ▽議会議員、特別職、教育長の報酬・給与等の改正。
- 昭和四十九年度から据置きと変わっていたため行われたもので、その額は次のとおりです。
- 町長 三八万円(三三万円)
- 助役 三二万円(二七万円)
- 収入役二八万円(二四万円)
- 教育長二七万円(二三万円)
- 議会議長一二万円(一〇万二千元)
- 副議長一〇万円(七万九千元)

議員 九万円(七万二千元)

この外に、期末手当の支給率の引下げが併せて行われました。(一)内は現行月額

▽一般職の職員に關する条例の一部改正

人事院の勧告に基づく国家公務員給与改定に準じて一般職の職員の給与を昨年四月にさかのぼり改定するものです。

なお、この改正と併せて、扶養手当・住居手当・通勤手当の引上げが行われた外、期末・勤勉手当の引下げが行われました。

▽横芝町固定資産評価審議会委員の選任につき同意を求めることについて

五十一年十二月二十三日を以って任期満了となる於幾七八番地の実川一氏を再任することについて議会の同意を求めたところ賛成多数で再任されました。

▽五十一年度一般会計補正予算議定について

今年度三度目の補正予算は歳入歳出予算の総額に三千二百九十六万九千円を追加し、総額十一億四千五百七十八万五千円とするもので、地方交付税、財政対策債・繰越金等を主な財源として、報酬・給与改定に伴う人件費、屋形地区野菜集荷場新築事業補助金・成田用水土地改良区負担金・道路排水整備事業・その他所要経費の追加更正を行ったものです。

▽国民健康保険特別会計補正予算の議定について

歳入歳出予算の総額に三千四百六十七万四千円を追加し、総額三億七千二百二十五万九千円とするもので、繰越金を財源として、基金積立金・療養費等を追加し、給与改定に伴う人件費の更正を行ったものです。

浄化槽の清掃業

二月から許可業者へ

し尿浄化槽の清掃業が許可制となり、今回(株)五十嵐商会が許可され、し尿浄化槽を清掃することが出来るようになりました。

今まで、行政組合がこの作業を行っていましたが、四月以降は学校等の大規模浄化槽を除いてはすべて許可業者が行うこととなります。ただし、現在行政組合が行っている浄化槽は三月までは引続き行い、二月以降新規に申込みされた方は五十嵐商会が行います。

なお、これから浄化槽を新設し清掃を依頼するときは、左記に申込み下さい。料金は行政組合が条例で定める額で許可業者が直接集金を行います。

許可業者 (株)五十嵐商会
東総営業所、横芝町栗山四七五
八、電話横芝二局三五八六番

空港裏側対策について

県・公団・運輸省に要望

A・B両滑走路の延長上になる横芝町は、昨年十月町長の諮問機関として空港問題対策委員会を設置して、町議会と併行して飛行直下の町造りに関して検討してきました。その結果、空港裏側町村が置き去りにされた形での開港では町側としては納得できないので騒音問題、周辺住民対策あるいは交通・汚染等の諸問題に対する対策を関係各方面に要望することを決め、昨年十二月二十二日、千葉県知事と空港公団総裁に、五十二年二月には運輸大臣に対し要望を行って来ました。

この要望事項の概要は次のとおりです。空港裏側の発展の要ともいべき交通対策では、すでに新聞等で報道されている、成田から芝山に至る鉄道布設計画を更に九十九里海岸まで延伸してほしい。また、県の長期計画では調査路線として設定されている空港と九十九里海岸を結ぶ道路の実現を図ってほしい。

住民対策では、町民の所得向上を図るための施策として、有望企業を誘致、あるいは空港関連企業に町民の優先雇傭を進めてもらう一方農業関係では、成田用水区域

の拡大、水稲・施設園芸等の農業振興のための現行補助制度に、更に上積した強力な補助融資施策をしてほしい。また、成田は国内線の空港のため、周辺住民が国際線の利用を希望しても受け入れられないことだが、このような利用の制限は緩和してほしい。

騒音対策では、テレビ・電話等への電波・騒音障害の防止をはじめ、騒音区域の立地規制が行われた際、関係地域住民がこれによって何らかの不利益を受けた場合はその補償を十分してほしい。また、住民の生活環境保全のための飛行時間の制限など十二項目です。このほか、大気汚染対策では、航空機による廃ガス被害が生じた場合の補償とこの監視体制の確立を要望しました。

空挺落下傘部隊の訓練展示のお知らせ



陸上自衛隊の習志野空挺部隊の警備担任区域（災害等発生時に救援を担任する区域）での落下傘降下訓練が二月十八日に行われます。

今回の訓練は、狭い地域での降下技術の向上を図るとともに、地域住民の理解と親睦を深めるために行われるものです。

この日程、内容等は次のとおりです。

日時 52年2月18日、午後一時から午後四時まで

場所 横芝第一保育所北側

内容 (1)約三百メートル上空のへ

私達と

国民年金

国民年金は、二十歳から五十九歳までの日本国民で、厚生年金保険や共済組合など他の公的年金制度に加入していない人のための年金制度です。現在、県内加入者は九十二万人をこえ、総人口の四分の一に相当する人が加入しています。

この国民年金制度は、老齢、廃疾、あるいは一家の働き手を失った人などに対して、その生活を支えるために年金を支給することを目的としています。

その給付の種類は、老齢年金、通算老齢年金、障害年金、母子年金、準母子年金、遺児年金及び寡婦年金の七つがあり、このほか死亡一時金があります。これらの年金を受けている人は、十一万人を超えています。

給付の内容は、昨年の九月の改正によって、年金額の水準が引き上げられ、老齢年金を例にとってみますと、二十五年間保険料を納

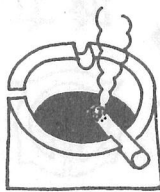
付した場合月額三万二千五百円、十年年金では月額二万五百円となっています。

この年金額は、物価の上昇によって消費者物価指数が5%を超えて変動した場合には、それに合わせて引き上げるスライド制が採り入れられています。

保険料は定額制で月額千四百円（来年四月から二千二百円）です。生活保護を受けている人や、届が苦しくて納められない人は、届け出又は申請して保険料が免除される方法が設けられています。

このように国民年金は、皆さんのための年金制度ですから、みんなの力で大きく育てましょう。

たばこは町内で
買いましょう



煙草消費税は町の財源

五十三件・一億一千万円焼失

消防署管内の火災白書

八日市場市外三町消防組合管内の火災統計（五十一年）が発表になりました。この統計書によりますと、火災発生件数は前年と同じく五十三件ですが、損害額では前年を大中に上回り一億一千二百一十四万八千円となっております。

この損害額は、建物に換算しますと近代設備をした町庁舎一館分にも相当します。横芝町で発生した火災の損害額はその十九%を占めております。

この被害状況を種別に見ますと、建物火災が三十四件で第一位を占め、全火災の六十四%を占めております。次いで林野火災の十一件、その他六件、車両火災二件の順となっております。

また、四季別に発生状況を見ますと、一番空気の乾燥する十二月一月、二月（冬季）が最も多く年間発生数の四十一・五%を占め、これに続いて春季となっており、冬季と春季を合わせますと年間の六割以上の火災発生率となっております。

私達の貴重な生命・財産を一しゆんのうちに灰にしてしまう恐ろしい火災は、正しい火気の取扱いと日常の注意によって防ぐ外はあ

()内は横芝町

区 分		昭 和 51 年		昭 和 50 年	
火 災 件 数		(11)	53	(6)	53
建 物 焼 損 面 積 (m ²)		(435)	2,432	(120)	1,452
林 野 " (a)		(11)	129	(179)	492
焼 損 数 目	全 焼	(6)	26	(1)	17
	半 焼	(0)	5	(0)	2
	部 分 焼	(5)	14	(1)	8
罹 災 人 員		(21)	92	(8)	59
罹 災 世 帯 数	全 損	(3)	11	(1)	7
	半 損	(0)	2	(0)	1
	小 損	(3)	11	(1)	7
死 傷 者	死 者	(0)	1	(1)	1
	負 傷 者	(0)	5	(0)	3
損 害 額 (千円)		(21,500)	112,148	(5,329)	53,506

りません。町民一人一人の力で県下に誇れる無火災の町にしたいものです。

火災の問い合わせは

〇四七九七(3)

三五〇〇番で

火災などの災害案内用の専用電話が八日市場消防署に設置され一月一五日から使用が開始されました。案内専用電話は五回線が設置され、オートガイドシステムになっておりますので、消防署指令室では、同時に五か所からの火災等の問い合わせに対して自動案内ができるようになっております。

問い合わせの電話番号は、代表

市場に認証食品

県では、豆腐、油揚げ、納豆、こんにやくについて、品質の改善と表示の適正化を図って、消費者の方々の買物の目やすにしていた

一括表示の例 (納豆の場合)

品名	納豆
原材料	丸大豆
内容量	100g
製造年月日	1977. 1. 5
おしるべ	
製造事業者	有限会社〇〇納豆 千葉県市町番地 TEL 0000 (00)0000

これからみなさんの目にとまると思います。お買物の目安に御利用ください。

で八日市場(04797)3局三五〇〇番で、案内の範囲は火災と大きな災害となっております。

この施設の設置は、火災が発生した場合に消防車のサイレンが鳴りますと、火災現場などの問い合わせが殺到するために電話回線がマヒしてしまい消防通信の運用に支障を来たしてあり、この解消と住民の利便のために設けられたものです。

火災現場などを一一九番で問い合わせることは固く禁じられておりますので問い合わせは新設の案内電話をご利用下さい。
火災の問い合わせ案内は04797③3500



だくため、地域食品認証事業を進めてまいりました。

そして、ようやくこれらの食品について、認証マークの付いた認証食品が一部流通する段階になってきました。

このマークのついた食品は、県が製造や保管施設、品質管理、品質等について一定の水準以上であると認めた工場で生産されたもので、製造年月日、内容量等の一括表示がされています。

横芝の碑

(その五十二)

―再び世に出た横芝の道標―

横芝町役場の正面を旧国道に突当る右角の屋敷は元横芝町の助役さんとして長い間勤務され、町村合併後も選管委員長其他で町に尽力された故江嶋勇治さん(当主は横小校長江嶋恒夫先生)のお宅ですが、そのフェンス寄りを覗かせて頂きますと、何となく、曰くあり気な石の標柱が目につきます。

本紙一一七号(四九年六月)で旧大総村の道路元標を御紹介した時、「旧横芝町の道路元標は、田一・二六号国道の路面に埋まっている筈」ということも申上げてありましたが、江嶋さん宅の庭に建っている石標が実はその道路元標なのです。

旧横芝町役場の庁舎は、昭和四年頃まではこの辺に建っていて、道路元標は、その敷地内の堀際に建っていました。其後庁舎は現中央公民館の在る所に移りましたが道路元標だけはそのまま残されていました。

昭和五年か六年頃、国道の幅員拡張と舗装工事が行なわれた時、この道路元標も道路用地に入り、取払われる運命となりました。その時、町の助役さんであった故江

嶋勇治さんは「永年町指標となっていた道標を失うのは忍びない、何とか元の位置に残したい」という考えを持たれ、関係当局に働きかけを行ないました。その結果、道路元標は、そのままの形で道路用地となった元の位置に埋められ周囲は道標が破損しない様に配慮されました、しかし、路面は交通の支障がない様に舗装されて終い

は余り話題にもならずになりました。やがて、役場に勤める人も新らしくなり、道路元標を埋めた場所周辺の人も変り、何時か幻の道標になろうとしていました。

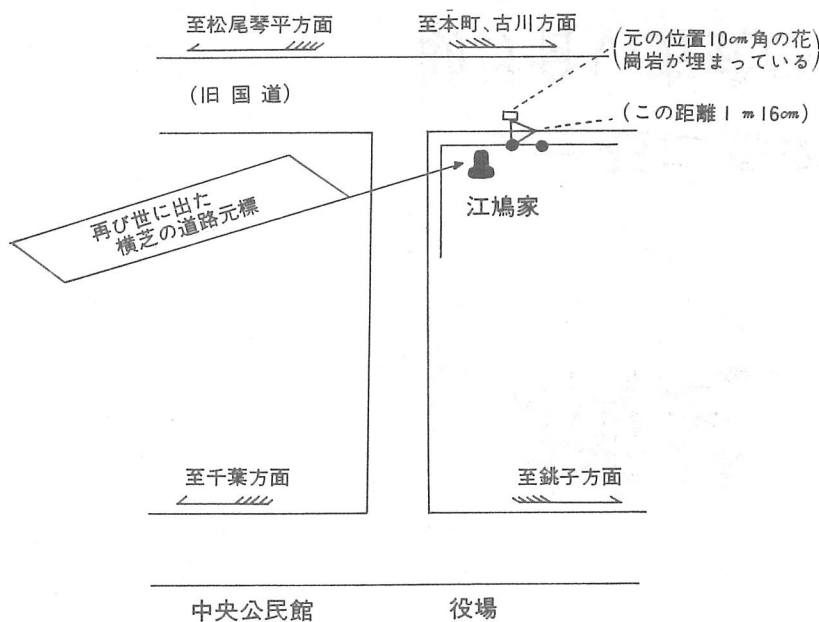
たまたま、広域上水道工事が始まり、道路元標の埋まっている筈の路面も掘さくされようとしていました、それに気がついたのが収入役の本間さんでした、本間さんは昭和五・六年頃、県の河川関係に勤めておられましたが、町内に住んでいたこと等から、この道路元標埋没処理の経緯も覚えておられたのです。

「このままでカッターやシャベルを入れては折角丁寧に埋めた道標が減養く／＼になってしまう。」と

心配され、企画広報や建設関係其他役場内の皆さん方と、いろいろその発掘や保存方法についての相談を進めたりしました。幸い事情を知った工事施工者の方の慎重な作業協力で、道路元標は殆んど埋められた当時のままで発掘されました、また、保存については江嶋恒夫先生の全面的な御理解もあって、現在の様な屋敷内に再建させて頂き、四十七年ぶりに陽の目を見ることになった、というものです。また、元標の建っていた場所は江嶋先生のお宅の門柱の前方、一メートル一六センチの路面に、約一〇センチ角の花崗岩を埋めて標示するという細かい配慮もなされたのです。



(案内略図)



写真はその再建された道標で、横芝町道路元標と明確に刻まれています。半世紀近い間路面下にもぐったまま眠っていたこの道標は、助役さん当時に、大変その保護に心を配られた故江嶋勇治さんのお宅の庭先からじーっと新しい横芝町を見つめながら、何時までも何時までも昔の横芝町の想い出と

なっているでしょう。後は江嶋家のフェンスです、見学の場合、折角御協力頂いている江嶋家の御迷惑にならない様にいたしましょう。本稿取材に当り本間重寿さん(収入役)の御指導を戴きました。(町文化財審議会委員 小沢春光氏寄稿)

税金と私達の暮らし

越川てるみさんに県議会議長賞

中学生の税に関する作文「コ

ンクールで横芝中学校二年生の越川てるみさんの作品「税金と私達の暮らし」が千葉県議会議長賞に入選しました。コンクールは昨年

東金税務署管内の納税貯蓄組合連合会の主催で行われ、入選・県納貯連に出品され、また入選、更に全国納税貯蓄連合会に出品されました。入選作品をご紹介します。

「税金、私は、何度もこの言葉を耳にしなが、深く考えることなく生活してきた。その税金に対して私が興味を持ちはじめたのは、つい最近のこと、両親の会話がきっかけである。両親の話に出てくる言葉は、青色申告とか税金ば

かりである。

そういえば、社会の授業では国民の三大義務の一つとして、納税の義務というのを学んだ。

しかし、その税金の使われ方は、そうだけれど気がかけていないと思う。ただ単に、義務だからと税金を納めている人がほとんどだろう。が私たちの身の周りを見ても、税金でまかなわれているものがたくさんある、毎日通っている学校、教科書、きれいに舗装された道路、そして、生活保護制度で困っている人を扶助したり……税金は、こんなさまざまなことのために使われているのである。こういう税金に対しての関心を

人々がもてば、税金を、高い、ない方がいいとかは言えないと思う。間接的には自分たちの手で困っている人を助けたことにもなるし道路の舗装のための一部が、自分の手でされたことにもなるのだから……。いいことをして、気分が悪い人などいるはずがない。

それに、税金が高いからといって、なかつたらどうであろう。道路もでこぼこ、社会保障制度も整わずに不安な毎日を送ることになるだろう。そしてもし税金がなかつたら、日本がこんなに発展した国家になつていなかったといつても、大げさではないと思う。

このような税金は、毎日の私たちの暮らしを安全に、かつ、豊かにするために役立てられている。一分一秒と税金のお世話になつていないことはない。

これからの日本を背負っていく

建設のあゆみ

12月～1月

完成した事業

- ① 道路改良工事
 - 町道鳥喰上、新田線 1,125.5m
- ② 道路舗装新設工事
 - 町道栗山第一分譲地内線 392.2m
 - 栗山町営住宅内街路 413.5m
 - 町立大総小学校入口線 95.0m
 - 町道上町田老人ホーム裏線 418.0m
 - 町道栗山平和霊園入口線 149.0m
 - 町道坂田・於幾線 326.0m
 - 町道鳥喰新田区内線 460.0m
 - 町道北清水西～関場線 290.0m
 - 町道鳥喰上熊野神社脇他一線 849.0m
 - 町道屋形三本松区内線 520.0m
- ③ 道路排水整備工事
 - 横芝町両国新田 150.1m
- ④ 側溝蓋取付工事
 - 東町区内 84.0m
- ⑤ 校庭整備工事
 - 上堺小学校 3,135.28m²

着工及び工事中の事業

- ① 校庭造園工事
 - 上堺小学校 40m²
- ② 防火水槽新築工事
 - 谷台区内 108.2m
- ③ 排水整備工事
 - 木戸台区内 136.6m
 - 東町区内



横芝句会一月例会

- 土屋 栗水
- 石川 奇水
- 大寒の豆腐真白く沈む桶
- 土屋 栗舟
- 用意せし新券出払ふお年玉
- 成田 榛子
- はらからはへだたりて老ゆ冬の雲
- 岡田 江涯
- 大寒の星近かしかと下駄の音
- 鈴木 南知
- 大寒やおそく錠前おろす音
- 海保 忠
- 初鳥梢にとまり友を呼ぶ
- 海保惠穂子
- 氏神の森に見つけし初鴉
- 木下石果子
- 大寒の土塊石のごとく蹴り
- 三枝 句城
- 大寒の人の背に見し怒りかな
- 安井ゆずる
- 独り居のひとりの屠蘇に酔ひにけり
- 佐久間久子
- 大寒や布巻かれたる水道管
- 佐久間実枝子
- 大寒の水酔ざめの夫に酌む
- 奥山 萌古
- 大寒の径小さきみに老いの杖

三税の説明会

昭和五十一年分確定申告の受付が二月一六日から町村役場や税務署で開始されます。

正しい申告をしていただくために申告書の書きかた等について次の日程で三税(所得・事業・住民税)の共同説明会と申告相談が行われます。

三税共同説明会
二月一五日午後一時三〇分から午後四時まで横芝町中央公民館
申告相談
三月七日午前十時から午後三時

横芝町役場会議室